

第47回 国立大学法人信州大学経営協議会 議事要録(案)

日 時 平成25年3月28日(木) 14時55分～16時45分

場 所 信州大学松本キャンパス本部管理棟 第一会議室

出席者 山沢学長, 荒井, 大和田, 荻上, 花岡, 山口, 赤羽, 三浦, 渡邊, 天野,
鈴木, 神澤 各委員

オブザーバー 二宮, 小池, 福嶋, 笹本, 武田, 中村, 濱田 各副学長, 小島, 若林 各監事

欠席者 小宮山, 菅谷, 山浦 各委員

前回議事要録確認

議長から, 第46回議事要録(案)について諮られ, 承認された。

議 題

1 国立大学法人信州大学組織に関する規則等の改正について

国立大学法人信州大学組織に関する規則の一部を改正する規則(案)

国立大学法人信州大学業務執行組織規程の一部を改正する規程(案)

議長から, 資料 1 参考1 及び参考2 に基づき, 会議等の見直しにより, 理事及び副学長の担当業務を変更することの説明があり, また, これに伴う計2本の規則等の改正について一括して審議願う旨の発言があった。

引き続き総務課長から, 資料 1 - 1 及び1 - 2 に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

委員からの主な意見及び質疑応答は, 次のとおり。

「教学」の担当を4つに分けているが, 「教務」「学生」「入学試験」が学士課程で, 「大学院」が大学院のことを担当すると切り分けたという理解で良いか。

基本的にはそのとおり。また, 「産学官連携」は社会連携にも広げ, 地方自治体等との連携により自治体の抱える問題解決にも貢献するよう, 「産学官・社会連携」とした。

2 国立大学法人信州大学組織に関する規則等の改正について

平成25年4月1日における号給の調整及び現給保障額に係る国立大学法人信州大学職員給与規程の取扱いに関する規程(案)

国立大学法人信州大学職員基本給決定細則の一部を改正する細則(案)

平成25年4月1日における号給の調整に係る国立大学法人信州大学職員基本給決定細則の取扱いに関する細則(案)

国立大学法人信州大学非常勤職員給与規程の一部を改正する規程(案)

議長から, 国家公務員の給与の改定, 臨時特例に関する法律の施行, 人事院規則の改正等及び救急科において卒後臨床研修に従事する研修医に対し教育奨励金を支給することに伴い, 計4本の規程等の改正等について一括して審議願う旨の発言があった。

引き続き人事課長から, 配付資料「第47回(H25.3.28)経営協議会給与関係規程改正説明資料」及び資料 2 - 1 から2 - 4 に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

なお, これらの規程等(案)の最終的な文言について, 人事院規則等との対応関係から変更が

生じることとなった場合には、学長に一任願いたい旨の発言があり了承された。

- 3 信州大学授業料等に関する規程の一部を改正する規程（案）について
議長から、リーディング大学院プログラムを履修する者に係る授業料の取扱について定めることに伴い、本規程における所要の改正を行うことについて審議願う旨の発言があった。
引き続き議長から、資料 3 に基づき改正理由の説明と、リーディング大学院プログラムとして実施するサステナブルエネルギーコースについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 4 第2期中期目標・中期計画における平成25年度計画（案）について
議長から、第2期中期目標・中期計画における平成25年度計画（案）について審議願う旨の発言があった。
引き続き福嶋副学長から、資料 4 - 1 から 4 - 3 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
なお、福嶋副学長から、文部科学省へ提出にあたり、必要な字句等の修正については学長に一任願いたい旨発言があり、了承された。
- 5 平成25年度予算書（案）について
議長から、平成25年度予算書（案）の内容について審議願う旨の発言があり、三浦理事から、資料 5 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 6 役員等の報酬について
議長から、平成25年4月1日付け就任予定の理事及び副学長に係る役員報酬等について審議願う旨の発言があった。
引き続き人事課長から、資料 6 に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

報告事項

- 1 信州「知の森」づくり PLAN "the FIRST" 2011-2013 の中間報告について
議長から、平成23年10月に策定した「信州『知の森』づくり PLAN "the FIRST" 2011-2013」の本年3月時点における中間報告であり、WEBで公開を予定している旨の報告があり、内容としてS～Cの4段階に自己評価した計画の達成見込みについて説明があった。
- 2 平成23年度目的積立金について
三浦理事から、資料 8 に基づき、平成23年度決算剰余金（当期総利益）の繰越が承認された旨報告があった。
- 3 平成25年度施設等維持管理費（中央管理分）について
鈴木理事から、資料 9 に基づき、平成25年度施設等維持管理費（中央管理分）の執行計画について報告があった。
- 4 平成25年度会計監査人候補者について

三浦理事から、資料 10に基づき、平成25年度会計監査人候補者として、平成24年度に引き続き新日本有限責任監査法人を選定した旨の報告があった。

5 信州大学キャンパスマスタープラン2013について

鈴木理事から、資料 11に基づき、5年ごとに見直すこととなっているキャンパスマスタープランの検討の経緯、マスタープランの概要、学生寮及び職員宿舎の検討状況、学生へのアンケート調査結果について報告があった。

委員からの主な意見は、次のとおり。

一般的に、大きな予算がつくと建物ができ、緑地等の自然がなくなっている。また、学部ごとに予算をとってきて造ったり、センターといった似たような建物を造って稼働率が低くなったりしている。マスタープランとして、信州大学の将来の姿、特に環境を重視して信州に相応しい潤いのあるものに、また、学生が青春時代を過ごすのに良い環境のキャンパスにすることなど、目指す方向をしっかりと心がけて努力されたい。

植林等の活動自身が学生にとって良い勉強の機会となるので、施設の整備と同時に、みんなで環境を作り上げるようなソフトの面もマスタープランにあると良いと思う。

美しいキャンパス作りとして、いくつかの取組を始めている。過ごし易いキャンパスとして、特に居場所を考えていくことが重要だと思う。また、課外活動施設についても、点在し老朽化しているので、特に松本キャンパスでは野球場の辺りに整備を進めたいと考えている。

附属病院の周りは、緑化が深刻な問題になっている。医学部は、耐震改修できれいになっていく一貫で整備している。

学生の憩える場所を作りたいと考えており、医学部においては、基礎研究棟と臨床研究棟の耐震工事が終わり、丁度良いスペースとして、以前、利用頻度の少なかった自転車置き場だったところを、コンクリートをはがして芝生を植え、憩いの場に整備しているところである。また、経産省の補助金で建てた信州地域技術メディカル展開センターのところにタカトウコヒガン桜が植えられ、そこから続く形で歩道が整備され、その左右にも芝生が植えられている。熱心な先生がおり、どのような木を植えたら良いか考えて整備している。正門を入った右側の一角も整備するなど、医学部では、環境の整備に心がけている。

6 平成25年度信州大学入学志願者の状況について

赤羽理事から、資料 12に基づき、平成25年度における本学への入学志願状況、部局別の志願者数等の推移及び県内からの志願状況等について報告があった。

委員からの主な意見は、次のとおり。

入り口（入学者）の状況は良く分かったが、出口（就職）として県内定着率等はどのような状況か。

卒業生の約4割が県内に就職している。県内からの入学が3割で、県内への就職が4割となっており、地域貢献としては良い傾向になっている。県内への就職として、教職関係、公務員関係、医療関係及び製造業の4つが、100人を超える就職になっている。

7 理事及び副学長について

議長から、資料 13に基づき、平成25年4月1日以降の理事、副学長について、担当業務の変更も含めて報告があった。

フリーディスカッション

1 本学における研究推進の状況について

議長から、本学における研究推進の状況について、委員の忌憚のないご意見を賜りたい旨の発言があり、続いて、三浦理事から、参考資料1に基づき、松本キャンパスとしては初めてのインキュベーション施設である「信州地域技術メディカル展開センター」について、また、PLAN "the FIRST" 2011-2013 の中間報告に基づき、COI拠点構想について説明があった。

次回以降の開催について

平成25年6月24日(月) 14時15分以降 松本キャンパス

以上